



Chitose Institute of Science and Technology

公立千歳科学技術大学報

PUBLICITY PAPERS

2020 11/1

Volume

52

2P 新型コロナウイルス感染症に係る
本学の対応について

6P トピックス
SNCちとせ事業の一環として、
タウントークを開催しました。

7P 入試情報
「Webオープンキャンパス」を
開催しました。



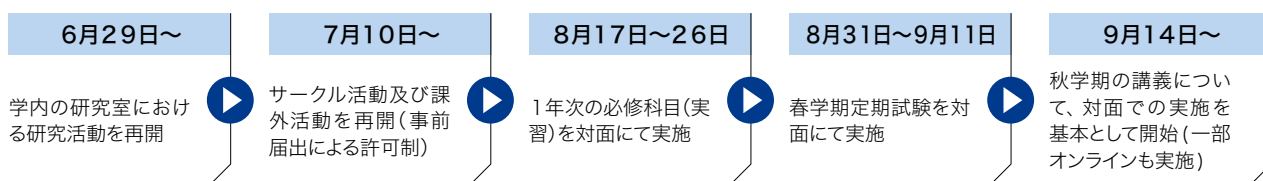
新型コロナウイルス感染症に係る本学の対応について

令和2年6月25日以降

1 行動指針の策定について

感染拡大防止に向けた本学独自の行動指針について、第4弾の指針を令和2年6月29日に策定しました。令和2年9月14日以降は、第7弾を策定して運用しています。 ※行動指針の内容については、04P/05Pを参照

2 講義関係および学生の課外活動について



3 学生支援の状況について

大学独自の制度

緊急生活支援

新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン授業受講に伴う通信環境整備、アルバイトの減少に伴う生活費の減少等、学生生活を送るうえで収入の減少や出費の増加などの影響に対し、大学が緊急生活支援金を給付するもの。

■対象者/本学の学部生、大学院生(令和2年5月1日時点での休学者を除く)で緊急生活支援金の給付を希望する学生

■支給金額/

- 自宅(実家)に居住する学生=自宅生 30,000円
- 実家を離れ、アパート等を借り居住する学生=自宅外生 50,000円

■申請期間/令和2年6月23日～8月31日

■対象者数と支給者数/

	対象者数	支給者数
学部生	996名	911名
大学院生	35名	34名
計	1,031名	945名

大学院生家計急変者授業料減免特別措置

新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が急変し、経済的理由により授業料の納付が困難となった「大学院生」を対象に、本学独自に授業料の減免を行うもの。

■対象者/新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が急変したもの。

■減免額/

- 第1区分(全額減免) 減免額:535,800円 収入基準(目安):295万円以下
- 第2区分(2/3減免) 減免額:357,200円 収入基準(目安):395万円以下
- 第3区分(1/3減免) 減免額:178,600円 収入基準(目安):461万円以下

■申請期間/令和2年7月16日～12月28日

■対象者数と支給者数/

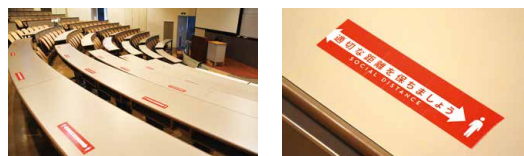
	在籍者数	申請者数	減免者数
大学院生	35名	1名	1名



春学期授業料の最終納入期限延長に係る特例措置

新型コロナウイルス感染症により経済的影響を受け令和2年度春学期授業料の納入が困難な学生を対象に、最終納入期限(9月30日)を12月末日まで延長するもの。

- 対象者／令和2年度春学期授業料を未納で、新型コロナウイルス感染症により経済的影響を受けており、納入期限の延長を申請した学生
- 措置の内容／春学期授業料は本来の納入期限は4月末日であるが、事情により納入できない場合は9月末日までの延納を認めている。
今回、期限をさらに12月末日まで延長する。



国の制度

「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』

家庭から自立してアルバイト収入により学費等を賄っていて、その収入が大幅に減少した学生等に対して、10万円(住民税非課税世帯の場合は20万円)を日本学生支援機構から給付する制度。

- 対象者／本学の学部生、大学院生(令和2年5月1日時点での休学者を除く)で、新型コロナウイルス感染症の影響でアルバイト収入が大幅に減少している学生。

■対象者数と減免者数／

	在籍者数	区分	申請者数	支給者数
学部生	996名	20万円	21名	21名
		10万円	73名	73名
大学院生	35名	20万円	1名	1名
		10万円	5名	5名

■支給金額／

- 住民税非課税世帯の学生20万円
- 上記以外の学生10万円

- 申請期間／1次:令和2年5月21日～6月10日
2次:令和2年7月9日～7月24日

給付奨学金及び授業料等減免(家計急変)

国の高等教育の修学支援新制度のひとつで、予期できない事由により家計が急変し、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に緊急に支援の必要がある場合には、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認されれば給付奨学金及び授業料等減免の支援対象となるもの。

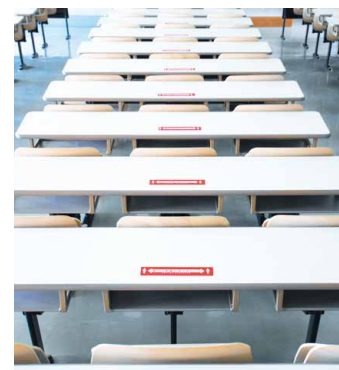
- 対象者／本学の学部生で、予期できない事由により家計が急変し、急変後の収入状況が国の定める収入基準に該当する者。

■支給額及び減免額／

- 【支給額(年額)】
- 第1区分 自宅生支給額:350,400円 自宅外生支給額:800,400円
収入基準(目安):295万円以下
 - 第2区分 自宅生支給額:234,000円 自宅外生支給額:534,000円
収入基準(目安):395万円以下
 - 第3区分 自宅生支給額:117,600円 自宅外生支給額:267,600円
収入基準(目安):461万円以下

【減免額】 「大学院生家計急変者授業料減免特別措置」と同額

- 申請期間(学内)／令和2年4月1日～11月30日



コロナ禍により中止・休止または延期になったイベント・行事等

- 若年求職者向け就職支援セミナー／実施予定日:12月16日(水)15:00-16:30
- 稜輝祭(大学祭) ●保護者懇談会→中止または延期
- 【菜園サークル】の活動休止(花いっぱいコンクールの出場を見送っております。)

公立千歳科学技術大学における新型コロナウイルス感染拡大防止のための行動指針
 〈10月31日現在〉

		研究活動	授業
第1弾	4月17日から 5月10日まで	研究室における研究活動について、学生は原則禁止、教員についても自粛とします。	オンライン講義のみ実施します。
第2弾	5月1日から 6月14日まで	研究室における研究活動について、学生は原則禁止、教員についても自粛とします。	オンライン講義のみ実施します。
第3弾	6月15日から 6月28日まで	研究室における研究活動について、許可された学生のみ来学可とします。	オンライン講義を中心としますが、実験、実習等について、感染拡大防止措置を講じた上で対面で実施します。
第4弾	6月29日から 8月16日	研究室内で密閉する、密集する、近距離での会話等を行う環境になっていないことを確認しながら、可能な限り現場での滞在時間を減らし、感染拡大防止に最大限留意した上で、大学内において現状で実施することが必要な研究活動を行うことができる。	オンライン講義を中心としますが、実験、実習等について、感染拡大防止措置を講じた上で対面で実施します。
第5弾	8月17日から 8月30日	研究室内で密閉する、密集する、近距離での会話等を行う環境になっていないことを確認しながら、可能な限り現場での滞在時間を減らし、感染拡大防止に最大限留意した上で、大学内において現状で実施することが必要な研究活動を行うことができる。	オンライン講義および、実験、実習等について、感染拡大防止措置を講じた上で対面で実施します。
第6弾	8月31日から 9月13日	研究室内で密閉する、密集する、近距離での会話等を行う環境になっていないことを確認しながら、可能な限り現場での滞在時間を減らし、感染拡大防止に最大限留意した上で、大学内において現状で実施することが必要な研究活動を行うことができる。	春学期定期試験について、感染拡大防止措置を講じた上で対面で実施します。
第7弾	9月14日 以降	研究室内で密閉する、密集する、近距離での会話等を行う環境になっていないことを確認し、感染拡大防止に最大限留意した上で、大学内において実施することが必要な研究活動を行うことができる。	感染拡大防止措置を講じた上で対面での実施を基本としますが、オンライン講義についても実施します。

※最新情報は本学ホームページをご覧ください。

学 生	学 外 者	教職員の勤務体制
<p>大学内への立ち入りについては原則禁止とします。やむを得ない事情で来学する場合は、事前に教員から来校許可を得てください。サークル活動については原則禁止としているところですが、学内外問わずサークル活動は原則禁止、課外活動については極力自粛することとします。</p>	<p>安全管理上必要な場合を除き、大学内の立ち入りについては原則禁止とします。やむを得ず来学する場合は、事前に訪問先へ届出を行ってください。</p>	<p>教員については、在宅勤務を推奨します。事務職員については、事務機能維持の最小限の人員による出勤とします。対面による窓口業務は閉鎖とします。</p>
<p>大学内への立ち入りについては原則禁止とします。やむを得ない事情で来学する場合は、事前に教員から来校許可を得てください。サークル活動および課外活動については学内外問わず原則禁止とします。</p>	<p>安全管理上および最低限の機能維持のために必要な場合を除き、大学内の立ち入りについては原則禁止とします。やむを得ず来学する場合は、事前に訪問先へ届出を行ってください。</p>	<p>教員については、在宅勤務を推奨します。事務職員については、事務機能維持の最小限の人員による出勤とします。対面による窓口業務は閉鎖とします。</p>
<p>大学で開講される実験等を受講する学生及び特に許可された学生のみ来学可とします。それ以外の学生は大学内への立ち入りについては原則禁止とします。やむを得ない事情で来学する場合は、事前に教員から来校許可を得てください。サークル活動および課外活動については学内外問わず原則禁止とします。</p>	<p>安全管理上および最低限の機能維持のために必要な場合を除き、大学内の立ち入りについては原則禁止とします。やむを得ず来学する場合は、事前に訪問先へ届出を行ってください。</p>	<p>教員については、在宅勤務を推奨します。事務職員については、事務機能維持の最小限の人員による出勤とします。対面による窓口業務は、感染拡大防止対策を行った上で実施します。</p>
<p>研究活動を行う学生、大学で開講される実験等を受講する学生及び特に許可された学生のみ来学可とします。それ以外の学生は大学内への立ち入りについては原則禁止とします。やむを得ない事情で来学する場合は、事前に教員から来校許可を得てください。サークル活動および課外活動の再開については、7月10日以降の再開を予定します。但し、再開に関する条件がありますので、事前に学生支援課に届け出を提出してください。</p>	<p>大学内の立ち入りについては、安全管理上および最低限の機能維持のために必要な場合を除き、極力自粛をお願いしますが、入構が必要な場合は事前に訪問先へ連絡の上、来学時には本部棟正面玄関または研究・実験棟正面玄関において入構記録をお願いいたします。</p>	<p>教員については、教育研究活動に支障のない範囲で在宅勤務を可能とします。事務職員については、時差出勤を活用しながら通常通りの勤務とします。対面による窓口業務は、感染拡大防止対策を行った上で実施します。</p>
<p>研究活動を行う学生、大学で開講される実験等を受講する学生は来学可とします。それ以外の学生で来学する場合には、事前に学生支援課に届け出を提出してください。サークル活動および課外活動については、事前に学生支援課に届け出を提出してください。</p>	<p>大学内の立ち入りについては、安全管理上および最低限の機能維持のために必要な場合を除き、極力自粛をお願いしますが、入構が必要な場合は事前に訪問先へ連絡の上、来学時には本部棟正面玄関または研究・実験棟正面玄関において入構記録をお願いいたします。</p>	<p>教員については、教育研究活動に支障のない範囲で在宅勤務を可能とします。事務職員については、時差出勤を活用しながら通常通りの勤務とします。対面による窓口業務は、感染拡大防止対策を行った上で実施します。</p>
<p>研究活動を行う学生、定期試験を受験する学生は来学可とします。それ以外の学生で来学する場合には、事前に学生支援課に届け出を提出してください。サークル活動および課外活動については、事前に学生支援課に届け出を提出してください。</p>	<p>大学内の立ち入りについては、安全管理上および最低限の機能維持のために必要な場合を除き、極力自粛をお願いしますが、入構が必要な場合は事前に訪問先へ連絡の上、来学時には本部棟正面玄関または研究・実験棟正面玄関において入構記録をお願いいたします。</p>	<p>教員については、教育研究活動に支障のない範囲で在宅勤務を可能とします。事務職員については、時差出勤を活用しながら通常通りの勤務とします。対面による窓口業務は、感染拡大防止対策を行った上で実施します。</p>
<p>感染拡大防止に最大限留意した上で立ち入りを認めます。サークル活動および課外活動の再開については、事前に学生支援課に届け出を提出してください。</p>	<p>大学内の立ち入りについては、安全管理上および最低限の機能維持のために必要な場合を除き、極力自粛をお願いしますが、入構が必要な場合は事前に訪問先へ連絡の上、来学時には本部棟正面玄関または研究・実験棟正面玄関において入構記録をお願いいたします。</p>	<p>教員については、教育研究活動に支障のない範囲で在宅勤務を可能とします。事務職員については、時差出勤を活用しながら通常通りの勤務とします。対面による窓口業務は、感染拡大防止対策を行った上で実施します。</p>

川瀬正明理事長・学長が令和2年度「情報通信月間」北海道総合通信局長表彰を受賞しました

川瀬正明理事長・学長が6月19日(金)に開催された令和2年度「情報通信月間」局長表彰授与式にて、令和2年度「情報通信月間」北海道総合通信局長表彰を受賞しました。

受賞理由(功績の概要)

多年にわたりSCOPE(戦略的情報通信研究開発推進事業)の「地域ICT振興型評価委員会」委員長を務め、道内のICT分野の研究開発の推進及び研究開発成果を活用した地域課題解決に多大な貢献をされました。



サイエンスパーク・ファンに谷尾研究室が出展しました

北海道が主催する「サイエンスパーク・ファン」に、応用化学生物学科 谷尾宣久教授の研究室が、「ポリマーだいすきクラブ」(<https://www.chitose.ac.jp/~n-tanio/culb/home.html>)にて公開している実験動画などを出展しました。

「サイエンスパーク・ファン」は北海道の未来を担う子どもたちに科学技術に対する興味と理解を深めてもらうためのイベントで、新型コロナウイルスの感染拡大に鑑み、今回はオンラインイベントとして開催されました。



開催概要

- 会期: 令和2年7月20日(月)～8月31日(月)
- 本学出展内容: 谷尾研究室「ポリマーだいすきクラブ」(物質・エネルギー部門)
- サイエンスパーク・ファンURL:
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kgs/sp/2020/index.htm>

※イベントは8月末で開催終了となりましたが、「ポリマーだいすきクラブ」のコンテンツは引き続き公開されています。

市内高等教育機関 第1回オンライン情報交換会を開催しました

市内高等教育機関による情報交換会を8月26日(水)に開催しました。今回の情報交換会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンラインでの開催となり、各機関における新型コロナ対応についての情報交換だけでなく、各機関の今後の連携についても話し合われました。

開催概要

- 日時: 2020年8月26日(水) 15:00～16:30 Zoomにて開催
- 参加機関: 日本航空専門学校
北海道リハビリテーション大学
公立千歳科学技術大学
千歳市企画部公立大学政策課

タウントークを開催しました

※SNCちとせ事業の一環として、タウントークを開催しました。今年度のタウントークは新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、本学の研究室から動画を配信するオンライン形式での開催を続けています。

※SNCちとせ: <https://snc.chitose.ac.jp/>

開催概要

〈第1回〉

- 日時: 2020年7月22日(水)
- テーマ: ウィズ・ポストコロナの観光課題と新たなツーリズム
- ゲストスピーカー: 休暇村支笏湖 支配人 川崎 孝利 氏

〈第2回〉

- 日時: 2020年8月26日(水)
- テーマ: ニューノーマル時代の担い手、3Dプリンターを知ろう!
- ゲストスピーカー: 株式会社DDM北海道
代表取締役社長 寺山 昌史 氏



〈第3回〉

- 日時: 2020年9月24日(木)
- テーマ: 高齢化、過疎化が進む地域におけるIoTを利用した課題解決
- ゲストスピーカー:
ソフトバンク株式会社
5G & IoT エンジニアリング本部
北海道IoT技術部ソリューション技術課 奥山 高志 氏



〈第4回〉

- 日時: 2020年10月29日(木)
- テーマ: コロナから見えるこれからの教育手法
- ゲストスピーカー: 公立千歳科学技術大学
情報システム工学科 曾我 聡起 教授

タウントーク ホームページ: <https://chitose.town/>

千歳版環境マネジメントシステム「ECOちとせ」に認定されました

本学は、昨年度における電力量やLPG量の削減などの環境にやさしい取り組みが、千歳版環境マネジメントシステム「ECOちとせ」の審査基準に適合していることが認められ、千歳市より認定証(継続認定)が交付されました。認定証の有効期間は、令和2年7月1日から令和3年6月30日までとなります。今年度も環境にやさしい取り組みを継続し、「ECOちとせ」認定期間の更新を目指します。



就職・キャリア支援

「インターンシップ成果報告会」を開催しました

インターンシップ成果報告会を、10月13日(火)、20日(火)の2回にわたり、本学で開催しました。この成果報告会は、学生が夏休み中に参加したインターンシップでの学びをまとめ、報告する場として毎年開催しております。

この報告会には、受入事業所のご担当者様にもご参加いただいております。今年度は、両日あわせて27の受入事業所より44名の皆様がお越しくださいました。報告会では、企業の皆様を中心に、多くの質問や意見をいただくことで、学生はさらに学修を深めることができました。

なお、報告会実施にあたっては、本学の4年生がステューデント・アシスタントとして、3年生の発表資料の作成や練習を1ヶ月以上にわたりサポートし、また、報告会当日は各教室での司会進行も担当しました。

また例年実施しております参加事業所の皆さまと学生との「意見交換会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止いたしました。



■2020年度 インターンシップ受入先

株式会社iD、Vineyard Works株式会社、株式会社上田コンクリート工業所、エコモット株式会社、株式会社エスイーシー、エヌ・ティ・ティ・システム開発株式会社、株式会社NTT東日本-北海道、株式会社エフビーエス、及川産業株式会社、キリンビール株式会社北海道千歳工場、株式会社ジャパンテクニカルソフトウェア、株式会社積水化成品北海道、千歳印刷株式会社、千歳市役所 建設部電気設備課、千歳市役所 総務部防災学習交流施設、千歳市立青葉中学校、千歳市立向陽台小学校、千歳市立千歳小学校、千歳市立図書館、千歳市立勇舞中学校、中央コンピューターサービス株式会社、東京コンピューターサービス株式会社、東芝ホクト電子株式会社、株式会社ネクス、北海道NSソリューションズ株式会社、株式会社北海道産直センター、北海道中央葡萄酒株式会社、北海道日興電気通信株式会社、美和電気工業株式会社、室蘭まちづくり放送株式会社、メイビステザイン株式会社、株式会社モノリス、山一ピーエスコンクリート株式会社 (五十音順/敬称略)

入試情報

「Webオープンキャンパス」を開催しました

今年度のオープンキャンパスは、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から学内での開催を中止し、動画で本学について紹介する「Webオープンキャンパス」を開催しました。

10月末日時点で、681名の方からプログラム視聴のお申し込みをいただき、55名の方からWeb個別進学相談会のお申し込みをいただきました(延べ人数)。プログラムを見た方からは、「わかりやすかった」、「繰り返し見ることができてよかった」などの感想が寄せられました。

次年度のオープンキャンパスにつきましては、決定次第ホームページ等でご案内いたします。

第1回 Web オープンキャンパスプログラム

公開期間:7月1日~8月31日

- 公立千歳科学技術大学について ●学科紹介 ●教職課程紹介
- 2021年度入試説明 ●Web個別進学相談会(Zoom利用)

第2回 Web オープンキャンパスプログラム

公開期間:9月30日~11月30日

- 研究室紹介 ●キャンパスライフ紹介 ●在学生インタビュー
- キャンパスツアー ●Web個別進学相談会(Zoom利用)



川瀬理事長・学長より退任のご挨拶

この度、理事会等において川瀬正明理事長・学長より令和3年3月31日(任期は令和5年3月31日まで)をもって理事長・学長職を辞したい旨の表明がありました。この申出を受け、次期理事長の選考については、理事長選考会議にて進めてまいります。

川瀬理事長・学長より 辞任申出におけるメッセージ

本学は昨年度公立大学として再スタートを切りましたが、今夏には公立大学初年度の業務実績報告をまとめ、評価委員会からおおむね順調に推移している、との評価をいただくことが出来ました。また、学生募集も順調に進み、計画では3年目で収容定員の充足を目標としておりましたが、1年早く、今年の春に達成できております。ひとえに皆様のご支援の賜と、衷心より感謝申し上げます。

来年は公立化3年目で第1期中期計画6年間の半ばに入り、入学してくる学生にはカリキュラム改革の最終バージョンが適用になります。私自身は学長として私立大学時代9年、公立大学では理事長を兼ねて現在2年目であり、学長在任期間が10年を超えました。申し上げましたような新たなステージにおいて、今後他の国公立大学と肩を並べていくためには、教育、地域貢献に加えて、研究や国際交流の強化をしっかり行う必要があります。

このような観点から、今後のより力強い発展のために、新たなリーダーに後を託するに適切な時期ではないか、と考えるに至りました。

以上の考えから、私は今年度末の3月31日をもって理事長・学長職を辞任することを決意しましたので、お知らせいたします。

これまでのご指導、ご支援に重ねて感謝申し上げますとともに、残された期間、責任をもって現職を全うしますので、引き続きよろしく願い申し上げます。

令和2年10月21日 公立千歳科学技術大学 理事長・学長 川瀬 正明



奨学金の寄附に深く感謝申し上げます

本学の教育活動、学生支援に対しまして、多大なるご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。ご寄附いただいた皆様へ感謝の意を表し、ご芳名を掲載させていただきます。(敬称略、50音順)公表を希望されない寄附者様につきましては、「匿名希望〇名」という形で掲載させていただきます。今後とも、本学の教育研究活動、教育環境整備、学生支援に皆様からのご協力をいただきますようお願いいたします。

寄附者ご芳名
(2020年5月1日から2020年10月31日まで)

小川 彰子	株式会社カミノ	齊藤 良裕
澁谷 桐子	白瀬 玉緒	則安 俊昭
檜垣 長斗	堀野 一生	ほか匿名希望の方9名

敬称略

ご寄附に関する詳細につきましては、
本学ホームページをご覧ください。



表紙より

理工工房(顧問 長谷川誠教授)の学生が千歳市の認定こども園「つばさ」で科学実験体験教室を行いました。この体験教室は、千歳市こども福祉部からの依頼により平成30年度から本学理工工房が園児の皆さんに科学の不思議さに興味・関心を持ち、楽しさを知ってもらう目的で行っております。教室では、年少組、年中組、年長組のそれぞれに、偏光万華鏡作り、空気砲、磁石を使った工作など体験してもらい、とても喜ばれております。理工工房からは、4名～5名の学生が保育園を訪問しています。